

【振込入金明細細】全銀協規定フォーマット(CSV形式)

1 ヘッダ・レコード

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考
1	データ区分	N	1	レコード種別	1...ヘッダ・レコード
2	種別コード	N	2	業務種類別区分	01...振込入金通知
3	コード区分	N	1	文字コード種別	0...JIS
4	作成日	N	6	ファイル作成日(和暦)	YYMMDD(年月日) 《例:290403→平成29年4月3日》
5	勘定日(自)	N	6	最古の取引日(自)(和暦)	YYMMDD(年月日) 《例:290403→平成29年4月3日》
6	勘定日(至)	N	6	取引日(至)(和暦)	YYMMDD(年月日) 《例:290403→平成29年4月3日》
7	取引銀行コード	N	4	取引金融機関コード	
8	取引銀行名	C	15	取引金融機関名	
9	取引支店コード	N	3	取引支店番号	
10	取引支店名	C	15	取引支店名	
11	預金種目	N	1	照会口座の預金科目	1...普通預金 2...当座預金
12	口座番号	N	7	照会口座の口座番号	
13	口座名	C	40	照会口座の口座名義	
14	ダミー	C	0	未使用	

2 データ・レコード

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考
1	データ区分	N	1	レコード種別	2... データ・レコード
2	照会番号	C	6	照会番号	
3	勘定日	N	6	取引日 (和暦)	YYMMDD(年月日) 《例:290403→平成29年4月3日》
4	起算日	N	6	入金・出金の起算日 (和暦)	YYMMDD(年月日) 《例:290403→平成29年4月3日》
5	金額	N	10	入金金額	
6	うち他店券金額	N	10	入金金額のうち、他店券の金額	
7	振込依頼人コード	C	10	振込依頼人コード	
8	振込依頼人名等	C	48	振込依頼人名	
9	仕向銀行名	C	15	仕向(振込元)金融機関名	
10	仕向店名	C	15	仕向(振込元)支店名	
11	取消区分	C	1	取消区分	1... 取消
12	EDI 情報	C	20	EDI 情報	
13	ダミー	C	0	未使用	

3 トレーラ・レコード

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考
1	データ区分	N	1	レコード種別	8... トレーラ・レコード
2	振込合計件数	N	6	振込の合計件数	
3	振込合計金額	N	12	振込の合計金額	
4	取消合計件数	N	6	取消振込の合計件数	
5	取消合計金額	N	12	取消振込の合計金額	
6	ダミー	C	0	未使用	

4 エンド・レコード

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考
1	データ区分	N	1	レコード種別	9... エンド・レコード
2	ダミー	C	0	未使用	

◆使用文字(データ)の種類

文字	種類	内容
N	数字	半角数字「0, 1, 2, ... 9」
C	文字	半角文字(カタカナ、英大文字 A, B, ... Z、数字)

◆ファイル形式

【ヘッダ・レコード(可変長)】 《改行》
【データ・レコード1(可変長)】 《改行》
 ~
 (データ・レコード:取引件数分) 《改行》
 ~
【データ・レコードN(可変長)】 《改行》
【トレーラ・レコード(可変長)】 《改行》
【エンド・レコード(可変長)】 《改行》

※ファイルフォーマットはCSV形式とし、項目区切りはカンマ(,)を使用し、レコード単位に改行(CRLF)を入れる。
 ※文字コードは、S-JIS(機種依存文字を除く)のみ。
 ※「取得」、「一括取得」ともに、本ファイルは「ヘッダレコード」から「エンドレコード」までとする。
 ※ダミーエリアは0バイト文字として出力する。
 ※データ長(桁数)によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除する。なお、全角スペースは削除対象外とする。